※令和４年度以降入学生用

学校番号	2001

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	MOUSA１（教芸）						
副教材等	高校生のための音楽研究ノート（教芸）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「歌うこと」「楽器を演奏すること」「音楽をつくること」「音楽を聴くこと」の４つの分野を年間通じて学習します。
・学習の到達度は、授業で配布するワークシートや・実技テスト・筆記小テストで評価します。
・音楽の授業では様々な活動をします。得意なこと、苦手なこと、人それぞれだと思いますが、お互いに教えあったり一緒に考えたりしながら、コミュニケーションの力・音楽で表現する力・楽譜から読み取る力などを身に付けます。積極的に参加することで、新たな発見があると思います。
・音楽が、生涯にわたって皆さんの心の支えとなり、生きていく力となることを願っています。

２　学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音楽、音楽文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
（１）曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけるようにする。
（２）自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。
（３）主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などの関わり及び音楽の多様性について理解している（知識） ・創意工夫を生かした音楽表現のために必要な技能を身に付け、演奏や創作の中で表している（技能）	音楽を形づくっている要素や、要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、表現意図をもった演奏を行ったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。	主体的・協働的に学習に取り組んでいる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	イメージをもって豊かな声で歌おう	【歌唱】 校歌 群青 若者のすべて 歩いて帰ろう	a:【知識】様々な表現形態による歌唱表現の特徴を理解している。 【技能】曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付けている。 b:歌唱表現に関わる知識や技能を生かしながら、自己のイメージをもって歌唱表現を創意工夫している。 c:主体的・協働的に活動に取り組んでいる。	演奏の聴取 ワークシート	演奏の聴取 ワークシート	観察 ワークシート
	リズムの特徴を感じ取り、表現を工夫しよう	【作曲】 Plymouth Rock 著作権について オリジナル作品の創作	a:【知識】音素材や、音を重ねた時の響きを表現したいイメージと関わらせて理解している。 【技能】リズムの反復、変化、対照などの手法を活用して音楽をつくる技能を身に付けている。 b:創作に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、自己のイメージをもって創作表現を創意工夫している。 c:主体的・協働的に活動するとともに、著作権について考え、生活の中で著作物を守る意識を持っている。	小テスト ワークシート 発表	発表 ワークシート	観察 ワークシート
2学期	オーケストラ入門	【鑑賞】 「ボレロ」	a:【知識】オーケストラで使われている楽器の特徴や、楽曲のリズムが持つ特徴および歴史的・文化的背景について理解している b:各楽器の音色や旋律、リズムの特徴と表現効果の関わりに関心を持ち、それらが生み出す特質や雰囲気を感受して聴いている。 c:主体的に音楽に触れ、味わって聴いている。	小テスト ワークシート	レポート ワークシート	観察 ワークシート

※令和４年度以降入学生用

	ギターアンサンブルに挑戦	【器楽】 ギター演奏 「歓喜の歌」 「日曜日よりの使者」	a:【知識】タブラチュアの読譜、運指など、表現に必要な知識を身に付けている。 【技能】コード、メロディともに響きを大切にして演奏している b:各パートの役割（ベース・リズム・メロディ・ハーモニー）を知覚し、その働きを感受しながら、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c: ギターの基本的奏法に関心をもち、アンサンブルで演奏する学習に主体的に取り組もうとしている	小テスト ワークシート 発表	発表 ワークシート	観察 ワークシート
	響きを感じながら歌おう	【歌唱】 「言わない」	a:【知識】発声の仕組み、および演奏に必要な楽語などの知識を身につけている。 【技能】表現をするために必要な発声・発音・呼吸法などの技能を身に付けている b: 楽曲を形づくる要素を知覚し、それらが生み出す特質や雰囲気を感受し、表現意図をもっている。 c：協働的・主体的に活動に取り組んでいる。	小テスト ワークシート 発表	発表 ワークシート	観察 ワークシート
3学期	日本とアジア　音楽のつながり	【創作】 アジアの音階で4～8小節の旋律を創作	a:【知識】アジア特有の音階についてリズム等、創作に必要な知識を身につけている。 【技能】表現に必要な楽器の演奏、もしくは器材の操作を行う技能を身につけている。 b: アジアの伝統的な音階の特徴を知覚し、それらが醸し出す雰囲気を感受しながら、どのように音楽を創るかについて表現意図をもっている。 c: 日本およびアジアの伝統音楽に触れ、それぞれの音階の特徴を味わうことで、イメージをもって音楽を創り出す学習に主体的に取り組もうとしている。	小テスト ワークシート 発表	発表 ワークシート	観察 ワークシート

※令和４年度以降入学生用

	三線を弾いてみよう	【器楽】 三線「海の声」 」	a:【知識】三線および三味線のルーツ・歴史についての知識と、三線の各部名称、ちんだみの方法などの知識を身に付けている。 【技能】豊かな音で表現するための技能を身に付けている。 b: 楽器の持つ特性・音色を知覚し、それが生み出す特性や雰囲気などを感受しながら、表現を工夫している。 c:沖縄の音楽に興味を持ち、主体的に活動に取り組んでいる。	ワークシート 実技テスト	実技テスト ワークシート	観察 ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度